

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	6202	(H.28)No.	6202
-----------	------	-----------	------

事務事業名	教科用図書採択業務		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森早苗	

会計区分	事業コード	462506
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	教育振興費	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	教科用図書採択業務	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
国の教科用図書採択の年度に合わせて、伊賀採択地区協議会を開催し、次年度に伊賀地区において使用する教科書についての採択業務を行います。
事業内容
教科用図書の採択に係る必要経費です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	—	・小学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択事務 ・伊賀採択地区協議会の開催(2回) ・調査委員会(3回) ・運営に係る負担金(48千円)
		H.30年度(事業計画) H.31年度(事業計画) H.32年度(事業計画)
		・中学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択事務 ・伊賀採択地区協議会の開催(2回) ・調査委員会(3回) ・運営に係る負担金(48千円)
		・小学校教科用図書採択事務 ・伊賀採択地区協議会の開催(2回) ・調査委員会(3回) ・運営に係る負担金(48千円)
		・中学校教科用図書採択事務 ・伊賀採択地区協議会の開催(2回) ・調査委員会(3回) ・運営に係る負担金(48千円)

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費				48千円	48千円	168千円	168千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	48	48	168	168
人工数							
職員				0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
臨時職員等				0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	634千円	634千円	634千円	634千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	682千円	682千円	802千円	802千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成27年3月27日に文部科学省より小学校学習指導要領の一部を改正する告示が出され、平成29年度より「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」として新たに位置づけることになりました。道徳の教科化に伴い、道徳科に検定教科書を導入することとなり、平成28年度は道徳の教科書検定が行われました。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令により、平成30年度から小学校で使用する教科書を平成29年8月31日までに採択する必要があることから、それに伴う協議会の開催等の事務を行います。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に係る市の計画
より幅広い視点からの意見を反映させ、調査研究の充実を図るため、本年度より、調査員として保護者が参加します。次年度は中学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択予定です。31年度は新しく教科となる小学校外国語を始めとする「特別の教科 道徳」以外の教科用図書採択の予定です。国の教科用図書採択の年度に合わせて、伊賀採択地区協議会を開催します。	第二次名張市子ども教育ビジョン ぱりっすくすく計画(第3次)